

①堀川小学校区はぐくみネット

「かえっこバザール」日時：平成 22 年 6 月 13 日（日）14:00～16:00

《取り組みの概要》

平成 18 年度から、ほぼ毎年 1 回、日曜参観の日の午後に体育館で開催されている「かえっこバザール」は、今年で 7 回目の取り組みとなります。

子どもたちは、遊ばなくなったおもちゃを持ち寄ることで「カエルポイント」という架空の通貨に交換することができ、またカエルポイントを支払うことで別のおもちゃを持ち帰ることができるというエコの取り組み。おもちゃを持ってこれなかった子どもたちも、会場内に設けられた体験コーナーやイベント運営のお手伝いをする事でポイントをもらうことができるなど、大人と子どもがうまく交流できるシカケも盛り込まれたイベントです。

主催ははぐくみネット。運営の中心はコーディネーター。その他に P T A や生涯学習ルーム、女性会などが、全体の運営や体験コーナーへの出店などを通して参加されています。

《見学交流会当日の様子》

当日はあいにくの雨模様でしたが、開始 30 分前には子どもたちの長蛇の列が。子どもたちの熱気が伝わってきます。

オープニングの生涯学習ルーム講師による尺八の演奏のあと、いよいよ「かえっこバザール」開始。持ってきたおもちゃを「カエルポイント」に換えるバンク、替えられるおもちゃを並べたディスプレイコーナー、体験コーナーは子どもたちでごったがえし、会場のボルテージは一気に最高潮に！おもちゃの品



開始前、バンクには長蛇の列が・・・



「この場所のいわれはねえ・・・」
「うんうん」

定めはもちろんのこと、体験コーナーの「ぞうきん縫い」「お魚の赤ちゃんを探せ!!」「早口ことば」「大阪名所双六」「尺八コーナー」などで、ポイントをもらうことも忘れて、コーナー担当の大人の方と一緒に、楽しみながらかつ真剣に取り組んでいる姿がとても印象的でした。

15 時 30 分からは、人気の高いおもちゃを対象にしたオークションがスタート。この時間までに貯めに貯めたポイントを胸に、「10 ポイント!」「20 ポイント!」と次々に子どもたちから声があがります。競り落とした子どもたちは、とても満足そうな笑顔を浮かべていました。

終了後も、片付けにポイントがつくこともあって、子どもたちはフル回転！ものの 10 分で片付けも終了してしまいました。

コーディネーターの方々は、もともと地域活動が活発な校区ではぐくみネットを立ち上げるにあたり、何か新しい取り組みはないかなと探していたところ「かえっこバザール」に出会ったのだとか。今では地域に定着し、それに応じてはぐくみネットの知名度も上がってきているとのこと。



熱気うずまくオークション！

P T A、生涯学習ルームや女性会のみなさんも、毎年楽しみながら参加されているとのこと。特に生涯学習ルームは教室の宣伝も兼ねることができるために、毎回趣向を凝らして熱心に取り組んでいただいているとのこと。イベントだけでなく、日常の活動の活性化にもうまくつながった取り組みになっていました。